

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (令和2年度実績)

提出区分	実績	整理番号	17	課題区分	C
横断的な課題	浅間山の防災体制強化及び活用				
地域重点政策	浅間山の防災体制強化及び活用				
実施機関	佐久地域振興局			担当課	総務管理課
事業名	災害発生時における体制強化事業			電話	0267-63-3133
				E-mail	sakuchi-somu@pref.nagano.lg.jp
事業概要	目的 (目指す姿)	浅間山の噴火や台風等による災害発生時における防災体制の強化を図る。			
	現状と課題	<p>○令和元年東日本台風災害時に市町村へ情報連絡員(リエゾン)を派遣した際の課題として、日中や夜間に屋内外で業務に当たる職員の安全を確保するための装備品が不足している。</p> <p>○令和2年6月25日に、浅間山の噴火警戒レベルがレベル1(活火山であることに留意)から、2(火口周辺規制)に引き上げられ、その後、令和3年2月5日にレベル1に引き下げとなったが、今後もごく小規模な噴火の可能性はあることから、令和3年3月23日に再度、レベル2に引き上げられたことから、平常時から備えが必要である。</p>			
	内容 (変更後の内容)	<p>○情報連絡員の装備品の購入</p> <p>○浅間山噴火時、災害発生時を想定した対応の再確認・訓練の実施等</p>			
	事業期間	令和2年12月 ~ 令和3年3月			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	災害発生時における体制強化事業	装備品の購入、災害発生時を想定した訓練の実施等	185,658	契約差金等による減額	
	合 計		185,658		
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	災害発生時を想定した対応の再確認・訓練の実施等		1回以上	1回	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 一部達成 <input type="radio"/> 未達成
事業実績・成果	<p>○災害時における情報連絡員は、夜間の派遣や現場状況等が不明な点も多く、危険が伴うことも多いが、今まで、安全装備の確保が十分なされていなかった。そのため、このたび、ヘルメット及びヘッドライトを購入した。</p> <p>○被災箇所等の確認に使用していた住宅地図について、データが13年前以上のものであり現況と合わなくなっていること、また、被災経路までの確認のため、このたび最新版を購入した。</p> <p>○新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、訓練等は実施しなかった。なお、春先は空気が乾燥し林野火災が発生しやすいことから、佐久地方部構成機関の担当者会議を開催し、特に閉庁日における情報連絡員の派遣体制、連絡・手順の確認を行った。</p> <p>○災害発生時の各構成機関における連絡体制や情報収集体制について、あらためて、確認の機会とすることができた。</p>				
今後の方向性	<p>コロナの感染リスクを見きわめながら、情報伝達伝達、非常参集、地方部防災訓練等の平常時の訓練を通じて、佐久地域における災害発生時に備えた連絡・連携体制を強化していく。</p>				